

内外から多彩な人たちが...

2011年
世界大会

政府・国連代表

世界118カ国でつくる非同盟運動や変化がすすむ中東、5大陸にまたがる非核地帯から、メキシコやエジプトなどたくさんの政府代表が参加。国連代表も招請中です。

反核平和運動

5つの核保有国の平和運動代表や、いまでも核被害とたたかい続けるアメリカのハンフォード、ロシアのチェリャビンスク、チェルノブイリ事故の収拾作業にあたった兵士を治療した医師など核被害者の代表や、太平洋からは沖縄と連帯して基地強化に反対するグアム代表なども参加します。

日本の草の根の仲間たち

普天間基地の無条件撤去を求める沖縄、36年にわたり核を持つ艦船の入港を阻止し続ける神戸、原子力空母ジョージ・ワシントン配備反対でたたかう神奈川など、全国の反核平和の運動が結集。青森、岩手、宮城、福島、茨城、千葉など震災と原発被害とたたかい続ける被災地の代表もたくさん参加します。



2010年世界大会から

潘基文 (パン・ギムン) 国連事務総長 特別メッセージ



私は、人々がいたるところでみなさんのよびかけに署名し、そうすることによって高まる交渉開始を!の合唱に、自らの声を合わせていくことを願っています。やがて私たちは世界から核兵器を一掃します。そして、私たちがそれを成し遂げるとき、それはみなさんのような人々のおかげなのです。みなさんのキャンペーンが大きな成功を収めることを切望するものです。

2011年世界大会パンフレット



B5版36ページ
オールカラー／頒価300円

大会記念バッジ
(頒価300円)

(いずれも日本原水協発行)

核兵器・平和めぐる 最新情報満載!

核兵器や平和をめぐる世界の動きは? 原発と核兵器は? 普天間基地はどうなるのか?... 世界大会にむけた学習に最適です。



核兵器のない 平和で公正な世界を

8 | 3 ~ 5 (水) (金) 国際会議(広島)

8 | 5 ~ 6 (金) (土) 世界大会-広島

8 | 7 ~ 9 (日) (火) 世界大会-長崎



8月、被爆66年目の広島と長崎で原水爆禁止2011年世界大会が開かれます。

「核兵器のない世界の平和と安全を達成する」という昨年5月、核不拡散条約(NPT)再検討会議の合意を受けた今年の世界大会は、その実行を求めて次のステップを踏み出す大会です。

3月11日、東日本を襲った巨大地震と津波、福島第一原発からの放射能の飛散。世界大会は、被災地の救援、復興の努力と連帯しながら、人びとが協力し、安心して暮らせる世界を創るために、世界の平和運動、非同盟や非核地帯の政府、国連などの代表と日本の草の根の代表と一緒に行動を考えます。

国際会議、広島大会、長崎での総会とたくさんのテーマ別分科会、文化行事や若い世代の人達の被爆者訪問など、どのプログラムも、主人公は一人ひとりのあなたです。

核兵器のない世界を願う人なら、だれでも参加できます。

参加の仕方、参加費などについて詳しくは、各県実行委員会(原水協)または、下記までお問い合わせください。

原水爆禁止世界大会実行委員会 〒113-8464 東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター6階
Tel.03-5842-6035 Fax.03-5842-6033 <http://www.antiatom.org/WC/>

原水爆禁止 2011年世界大会

